

(13)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

平成30年度

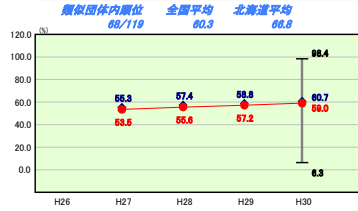
北海道幌延町

人口	2,390人(831.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	2,308人(831.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	574.10km ²	実質公債費比率	10.0%
歳入総額	5,437,395千円	将来負担比率	-%
歳出総額	5,231,959千円	市町村類型	H26 I-O H27 I-O H28 I-O
実質収支	205,396千円	(年度毎)	H29 I-O H30 I-O
標準財政規模	2,897,850千円		
地方債残高	3,004,279千円		

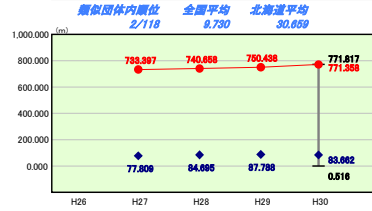


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

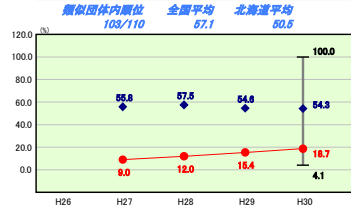
【道路】
有形固定資産減価償却率



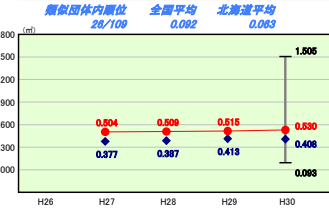
【道路】
一人当たり延長



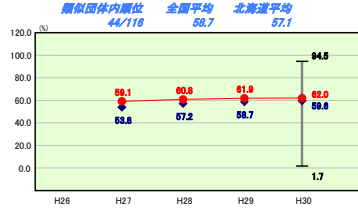
【認定こども園・幼稚園・保育所】
有形固定資産減価償却率



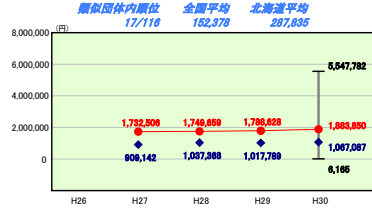
【認定こども園・幼稚園・保育所】
一人当たり面積



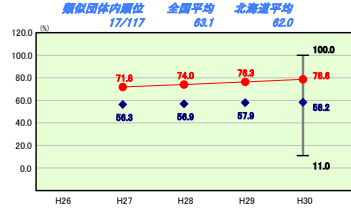
【橋りょう・トンネル】
有形固定資産減価償却率



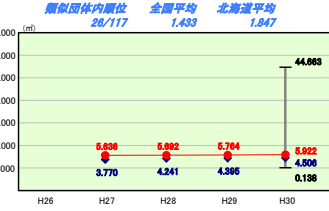
【橋りょう・トンネル】
一人当たり有形固定資産(償却資産)額



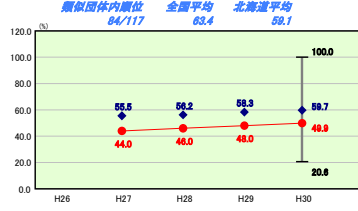
【学校施設】
有形固定資産減価償却率



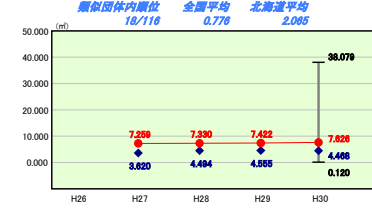
【学校施設】
一人当たり面積



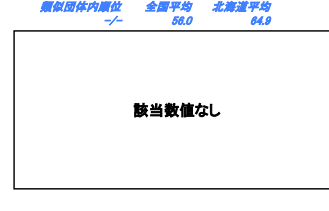
【公営住宅】
有形固定資産減価償却率



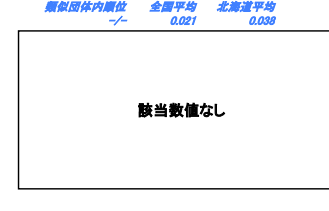
【公営住宅】
一人当たり面積



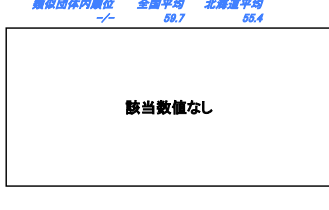
【児童館】
有形固定資産減価償却率



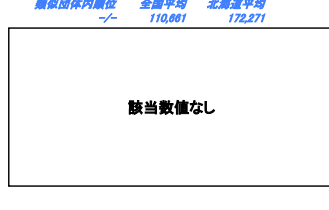
【児童館】
一人当たり面積



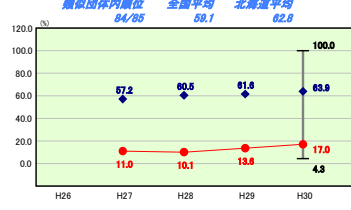
【港湾・漁港】
有形固定資産減価償却率



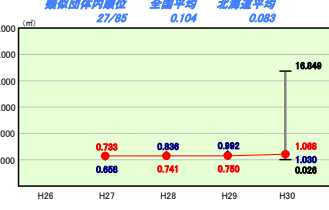
【港湾・漁港】
一人当たり有形固定資産(償却資産)額



【公民館】
有形固定資産減価償却率



【公民館】
一人当たり面積



施設評価の分析値

類似団体と比較して特に有形固定資産減価償却率が高くなっている施設は、学校施設である。特に低くなっている施設は認定こども園等、公民館である。
 学校施設は、有形固定資産減価償却率が78.6%となっており、平成25年度に各学校保全計画を作成したところである。また、平成31年度以降は間歇別小中学校の校舎内窓改修を行うなど、老朽化対策に取り組んでいくこととしている。
 認定こども園等は、有形固定資産減価償却率が18.7%。公民館は、有形固定資産償却率が17.0%となっているが、平成26年度に幌延町認定こども園を新設、平成27年度に間歇別生涯学習センターを建て替えたことが原因であると考えられる。今後、公共施設等の維持・補修に要する経費が減少することが見込まれる。